MIC-ESD コーディネーター研修 受講者募集！



ESDとはEducation for Sustainable Development の略で、持続可能な開発のための教育のことです。ESDコーディネーターは、学校からの依頼を受けて、ESD授業をコーディネートして実施する役割を担います。（愛称：ESD先生）

【研修目的】 ※ プログラムなど詳しくは裏面をご覧ください。

① ESDコーディネーター研修を通じて人材育成を行い、MIC-ESDコーディネーター派遣事業の質・回数の拡充を図ること。
② 松山市内の各種学校で取り組む国際・環境・人権・格差・平和などの学習のサポートを行うことによる松山市のSDGs4番（教育）、17番（パートナーシップ）の達成に貢献すること。
③ 松山市のSDGs 11番（まちづくり）の「多文化共生社会づくり」に貢献すること。

【日時】 12月5日(土)
13:00～16:00
【場所】 コムズ3階　会議室2
（松山市三番町6丁目4-20）
【対象者】
・国際協力・環境保全・平和・人権・多文化共生などの活動経験がある方
・小・中学校の教育サポートに興味がある方
・NGO/NPOの関係者　など

定員20名 / 受講料無料

【お申し込み】
QRコードから⇒
【締め切り：12月3日】

【講師紹介】



竹下浩子 氏

愛媛大学教育学部准教授。愛媛大学SDGs推進室の副室長、昨年度から四国地方ESD活動支援センター長も務める。専門は、家庭科教育・消費者教育で、ESD（持続発展教育）を通じた消費者教育プログラムの開発などを行っている。



竹内よし子 氏

（特非）四国グローバルネットワーク共同代表。MIC-ESDコーディネーター、外務省NGO相談員等も務める。国際・環境・教育分野を横断しながら、ネットワーク・パートナーシップの推進による社会課題の改善・解決に取り組んでいる。

ご質問・お問い合わせ

（特非）四国グローバルネットワーク
089-993-6271　担当：竹内

【主催】（公財）松山国際交流協会
【協力】四国グローバルネットワーク（SGN）
Community Life

MIC-ESDコーディネーター研修
実施要領

ESDとは、「持続可能な開発のための教育（Education for Sustainable Development）」の略称で、今の社会を「持続可能な社会」へ発展させていくため、必要な知識、価値観、生活様式（ライフスタイル）などを学び、できることから実際に行動して社会の変容につなげていくこと、1人ひとりの行動の変化につながる学び合いのことです。

まつやま国際交流センター（MIC）では、2009年度から松山市や松山市内の学校、NPOと連携し、アフリカ・モザンビークを題材に「開発途上国の現状を理解し、持続可能な社会づくりに資する教材・カリキュラムの開発」に取り組んできました。

また、2019、2020年度は、フィリピンとモザンビークの実践事例を題材に、SDGs（持続可能な開発目標）の理解推進とともに取り組み、『松山市のSDGs』冊子にも掲載されました。

現在、MICは「MIC-ESDコーディネーター派遣制度」を通じて、環境・人権・格差・平和などの学習にコーディネーターを派遣し、頭で理解するだけでなく、実際の行動へとつなげるお手伝いをしています。

そして2024年度から、ESDコーディネーター派遣事業の拡充を目指して、本研修の実施を始めました。ESDの基本とさまざまな事例や、学校と多様な主体をつなぐコーディネートのノウハウを学び、研修修了生の中から新たなESDコーディネーターを輩出するための研修となります。ぜひ、ご参加ください。

＜研修プログラム＞

【開催日時： 2026年12月5日（土） 13:00－16:00】

13:00 受付

13:15 開会

13:25－14:15 ESD講義および質疑応答
（竹下浩子・愛媛大学教育学部准教授）

14:15－14:55 実践事例紹介及び質疑応答
（竹内よし子・四国グローバルネットワーク共同代表）
（松本光司・Community Life代表）

14:55 閉会

15:05 個別相談対応

＊本研修を受講した後、ESDコーディネーターとしての活動を希望される方は、研修終了後、ご相談ください。